

令和6年度事業計画について

令和6年度基本方針

当協会は、帯広市を中心とする十勝地域の観光資源の宣伝及び観光客の誘致促進、コンベンションなどの資質の向上に努めることにより、観光産業に振興を図り、市民生活、文化の向上、地域経済の発展に寄与することを目的に事業を進めております。

今年度、道内は道央圏からの観光客の誘致、道外においては、大都市である首都圏を中心に、中部圏、関西圏からの誘客につとめます。更には、とかち観光誘致空港利用推進協議会との連携により、とかち帯広空港の利用促進に繋げる取組を進めてまいります。

地域のまつり・イベントにおいては、平原まつり、菊まつり、氷まつりをはじめ、岩内仙峠もみじまつりや北海道ラリーなど運営に努めてまいります。

コンベンション事業に関しても、十勝・帯広ならではの受入体制を構築し、大会等の誘致に努めます。

コロナ後、環境の変化が著しいなか、変化にも対応しての観光地づくりに寄与できるように進めてまいります。

今年は、コロナ5類移行後回復したインバウンドの誘客に力を入れ、東アジアを中心とし誘客に寄与します。3月に設立された、十勝インバウンド推進協議会とオール十勝で取組みを行いますが、中核都市である帯広として、温泉・食・馬文化・ガーデンなどを中心に、十勝・帯広ならではの特徴をいかして積極的な情報発信と誘客に努めていくとともに、受入体制の充実を図り、とかち観光情報センターの情報での受発信の強化にも努めてまいります。

事業内容

■情報発信

- ①SNSを活用した宣伝
- ②ホームページの更新
- ③観光雑誌等での発信事業 (道内) HO・じやらん・北海道生活
(道外) まっぷる十勝帯広・るるぶ十勝帯広等
- ④テレビ・ラジオ放映での発信事業
道内テレビ・ラジオでのPR
*とかちフィルムコミュニケーション連絡協議会の運営

■誘客事業

- ①道内観光客誘客キャンペーン
 - ・テレビ、ラジオ局でのPR
- ②道外キャンペーン及び旅行代理店への訪問
 - ・首都圏を中心に中部圏及び関西圏
- ③海外キャンペーン
 - ・東アジアを中心に韓国・台湾
 - ・香港及びシンガポール等

■観光発信等ツールの作成—印刷製本

帯広観光マップ、飲食&スイーツガイド、帯広紹介パンフレット

■幸福ハッピーセレモニーの実施

幸福駅にて模擬結婚式を行う

■都市間交流事業

徳島市(産業文化姉妹都市)、大分市(観光文化姉妹都市)
*阿波踊り親善訪問団来帶 10月26日

■コンベンション事業

- ①コンベンション広告宣伝費
 - コンベンション誘致として各種大会の誘致活動
 - 各種大会へ観光パンフレット等の提供
 - 歓迎看板設置、歓迎ステッカーの作成
 - 各種大会開催・意向予定調査及び大会等ホームページの更新
 - 合宿参加者への支援
- ②コンベンション誘致事業
- ③北海道MICE誘致推進協議会との連携による誘客

■当協会事務局運営団体事業

- ①岩内仙峡まつり実行委員会
- ②帯広のまつり推進委員会（平原まつり・菊まつり・氷まつり）
- ③国際ラリー支援歓迎実行委員会、帯広ラリーを成功させる会
- ④道東道とかち連携協議会—道東道を活用した観光客の誘致促進を図る
- ⑤十勝サウナ協議会

■観光関係諸機関との連携

- ①(公社)北海道観光振興機構
- ②十勝観光連盟
- ③(一社)帯広物産協会
- ④とかち観光誘致空港利用推進協議会
- ⑤シーニックバイウェイ北海道トカプチ雄大空間
- ⑥北海道ガーデン街道協議会
- ⑦ひがし北海道自然美への道DMO
- ⑧(株)ディスティネーション十勝
- ⑨十勝インバウンド推進協議会

■観光インフォメーション機能の充実（帯広市からの業務委託）

- ①とかち観光情報センターの管理・運営（十勝観光連盟と共同運営）
十勝・帯広の観光情報の収集を行い、とかち観光情報センターを通して広く情報発信を行う
観光の案内、宿泊情報の提供等
- ②帯広市観光バスプールの管理「清掃・除雪等」
帯広市文化ホールの駐車場へ一部変更になり、バスは11台から6台分へ変更となる

■収益事業

- ①とかち花めぐり共通券の販売
(紫竹ガーデン、真鍋庭園、十勝ヒルズ、十勝千年の森、六花の森及びばんえい十勝入場券)
- ②北海道ガーデン街道チケットの販売—旅行会社用
- ③観光土産品その他特産品を媒体とした観光宣伝事業
アスピラの販売、おおいた食と暮らしの祭典（10月）特産品の斡旋等
- ④名刺の販売
- ⑤レンタル自転車の実施（おびりん）4月下旬～11月下旬